

昭和22年、戦後の混乱期に恩賜財団同胞援護会高知支部の経営により高知県最初の母子寮として、相生町に「千草母子寮」（定員5世帯）を開設した。

その後、経営組織改組により社会福祉法人高知県福祉事業財団を設立し今日に至り、平成9年児童福祉法の改正により「母子生活支援施設ちぐさ」と名称の変更も行った。

平成10年には現在地に移転新築し、母と子が一緒に生活できる唯一の児童福祉施設として、広く県内外から母子を受け入れてきた。

百石町に移転以来令和6年3月末までに207世帯が入所し、184世帯が自立している。これからも母子の権利擁護に努め、自立に向けた支援に努めていく。

令和5年度は、昨年度策定した「中・長期ビジョン」及び「経営計画」を踏まえ、支援の充実を図るため自立支援計画へのPDCAサイクルの導入や標準的支援マニュアルの作成を行ったほか、安定的な経営を図るため職員数を見直し人件費の削減等を実施した。

#### ◎令和5年度事業計画に掲げた重点目標に対する主な取り組み

##### （1）基本的人権の尊重

「子どもの人権」をテーマに全職員を対象とした人権研修（講師は高知県人権啓発センターから派遣）を実施したほか、苦情解決の仕組みについて母の会において改めて周知を図った。

##### （2）利用者の安心・安全の確保

安全計画を初めて策定しその推進を図るとともに、避難確保計画については見直しを行い、当該計画に沿った避難訓練も実施した。

##### （3）自立促進のための支援の提供

自立支援計画へのPDCAサイクルの導入や標準的支援マニュアルの策定を行い、自立に向けた支援の充実に努めた。また、就労支援については、延べ求職者は9名で、そのうち福祉事務所と連携した求人情報の提供や事業所見学等の同行支援も行い（3名）、7名が就職に至った。

##### （4）子どもが健やかに育つための支援の提供養育・保育に関する支援

例年どおり夏休みやクリスマス時などに子ども向け行事を実施したほか、新たに子供を対象とした料理教室や芋掘り体験も開催した。また、高校進学を控えた中学生の学力向上を図るため教員OBのボランティアによる学習指導も通年実施した。

##### （5）地域のひとり親家庭等を支えるための役割の発揮

施設の多機能化を検討するため、制度説明会や各種研修等に参加し、改正児童福祉法施行によって新設・拡充される事業等の情報収集に努めた。また、地域ニーズに応え平成19年度から実施している高知県女性相談支援センターからのDV被害世帯の一時保護委託については7世帯、延べ42日間の受け入れを行った。

(6) 職員の専門性と資質の向上

主任に対してOJT推進研修を受講させOJTの充実を図るなど、引き続き人材育成計画や研修計画に基づいた取組を進めた。研修については、オンラインによるものが増加しているが、関係機関の主催する集合研修等にも参加させ、それぞれのスキルアップに努めた(20回のべ21名)。

(7) 施設運営の向上

「経営計画」に基づき、安定的な経営を図るため職員数を見直し、人件費の削減を行った。また、安定的な利用者の確保に向け、新たに作成した施設パンフレットを県内の全福祉事務所及び市町村に配布し施設の周知を図った。

◆年度別入所者数・職員数

各年度3月31日現在

年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
定数(暫定)	27世帯 (22)	27世帯 (22)	27世帯 (24)	27世帯 (26)	27世帯 (26)
入所世帯数 入所人数	22世帯 55名	22世帯 55名	22世帯 53名	22世帯 55名	23世帯 58名
職員数	10名	11名	12名	12名	11名

※職員数:契約職員及びパート職員を含む

◆令和5年度 月別世帯数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総数	22	21	22	23	24	24	24	25	25	24	24	24
入所	0	2	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0
退所	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

◆令和6年3月31日現在の入所世帯状況 (定員27世帯 暫定26世帯)

入 所 世 帯 の 状 況	入所者数	23世帯58名 (内児童数35名)				
	市内・県内外別世帯数	高知市内 ⇒ 8		県内市町村 ⇒14		県外 ⇒ 1
	主たる入所理由	DV ⇒ 7		住居の確保 ⇒ 5		養育支援 ⇒ 11
	在所年数	5年以上/8		3~5年/5	1~3年/6	1年未満/4
	就労者の状況	正規 0名		非正規 15名		無職 8名
	母親の年齢構成	10代/0名	20代/4名	30代/9名	40代/7名	50代/3名
	子どもの年齢構成	乳幼児 14名	小学9名	中学7名	高校等5名	大学等0名

◆各種研修会等への参加状況(20回／のべ21名)

- 高知県児童養護施設協議会研修会・・・・・・・・・・・・・・ 1名
- 中四国ブロック母協 施設長及び幹部職員臨時研修会・・・・ 1名
- 社会福祉法人会計「初級編」・・・・・・・・・・・・・・ 1名
- 第44回全国母子生活支援施設職員研修会・・・・・・・・・・・・ 1名
- 第41回中国・四国ブロック母子生活支援施設研修会・・・・ 1名
- 令和5年度福祉サービス苦情解決セミナー・・・・・・・・・・・・ 1名
- こうち食支援ネット交流イベント 情報交換会・・・・・・・・・・・・ 1名
- 目からウロコの会計と決算書の見方・・・・・・・・・・・・・・ 1名
- 第66回全国母子生活支援施設研究大会・・・・・・・・・・・・・・ 2名
- ニューロフィードバックの紹介・・・・・・・・・・・・・・ 1名
- 高知市子育て応援講演会「ステップファミリー」・・・・・・・・ 1名
- 「性的虐待等に関する専門研修」・・・・・・・・・・・・・・ 1名
- カウンセラーのためのアサーション・トレーニング・・・・ 1名
- 社会的養護を担う児童福祉施設長研修会・・・・・・・・・・・・ 1名
- 令和5年度施設内感染対策研修会・・・・・・・・・・・・・・ 1名
- OJT推進者研修・・・・・・・・・・・・・・ 1名
- 予期しない妊娠への相談対応研修・・・・・・・・・・・・・・ 1名
- DV対策連携支援ネットワーク会議及び専門家研修会・・・・ 1名
- こころのサポートセンターガイア・カウンセリング研修・・・・ 1名
- 人権を守り幸せに生きる性の学び研修・・・・・・・・・・・・・・ 1名

◆主な年間行事

新型コロナウイルスやインフルエンザなどの影響により、引き続き入所者及び職員の行動が制限されることも多かったが、感染防止の徹底を図りながら以下の行事を実施した。

- 4月 母親健康診断（1回目）
- 5月 こどもの日行事（乳幼児向け）
- 6月 浴衣着付け教室（母親・児童向け）  
料理教室（児童向け）
- 7月 メイクアップ教室（母親・児童向け）
- 8月 夏休みレク活動（実習生参加、母親・乳幼児向け）  
夏休みレク活動（実習生参加、児童向け）
- 10月 母親健康診断（2回目）
- 11月 ちぐさ秋祭り（入所者・退所者・地域住民向け）
- 12月 クリスマス会（入所者・退所者向け）  
芋掘り体験（児童向け）
- 2月 節分祭  
親子遠足（ジブリ展、莓狩り）
- 3月 ひな祭り行事  
進級・進学祝い